

■タイ：電力需要想定を下方修正か

発電公社（EGAT）は2012年10月15日、電力需要が減少しているため、2013年以降の電力需要想定を下方修正すると発表した。同社によると、今年は洪水被害後の復興需要と猛暑により6月まで電力需要が増加していたが、7月以降は工業用を中心に低下傾向を示し、1～9月の電力需要増加率は6.5%と予想値（8.2%：年間予想値）を下回った。最大電力（毎年4～5月に発生）については、当初予想の2,717万kWを下回り、2,612万kW（4月）に留まっている。同社は、エネルギー省（DOE）と協力して全国の電力需要の想定と電源開発計画の策定を行っている。